



日本で見られる野鳥は600種類を超えるといわれ、中には市街地で見られる種類も少なくありません。ここでは、東京都内で見られる野鳥を季節ごとにご紹介します。たまにはゆっくりと、野鳥の個性豊かな声や姿を楽しんでみませんか。

今号は、夏の水辺で涼しげに暮らす、水鳥です。

イソヒヨドリ

海岸の磯や堤防のほか、ビル街で見られることも。おじぎをして尾を震わせます。ジジッと鳴き、さえずりはツツピーコーと澄んでいます。ヒヨドリという名前ですが、ツグミの仲間です。



ヤマセミ

河川やダムなどで夏以外も見られるカワセミの仲間です。魚の捕獲時は、電線や木の枝から狙うほか、飛びながら静止し、水中に飛び込むこともあります。キャラッ、キャラッまたはケレツ、ケレツと鳴きます。



カイツブリ

湖沼や緩流の河川でほぼ1年中見られる水鳥です。魚の捕獲時だけでなく、驚いたり逃げたりする際も潜水します。繁殖期はキリキリキリキリ、キリリリリと高く騒がしい声を出します。



監修 公益財団法人日本野鳥の会



表紙の絵 「蟬」 1961(昭和36)年 「婦人之友」昭和36年8月号 表紙

池袋の郊外の、父・モリが住んだ家には、私と同じ歳のクルミの木があった。夏になるとミンミン蟬が幹にとまってよく鳴いていた。モリは地面に這う蟻をよく描いていたが、たまには青い空を見上げて描いたのだらう。

(画家・熊谷守一次女 熊谷榎 談)

●熊谷守一(くまがい・もりかず) 1880~1977

画家。1880年、岐阜県生まれ。1904年、東京美術学校(現・東京芸術大学)を卒業。晩年は主に身近なもの、庭の動植物や昆虫などを描いた。45年の歳月を過ごした豊島区の旧居跡地には、現在、氏の美術館が建っている。

※豊島区立 熊谷守一美術館：
東京都豊島区千早2-27-6 / 03-3957-3779
(休館日：月曜日・冬期2週間・臨時休館有)

かがやき

夏

2014年6月

No. 533

C O N T E N T S

03 あの人の「魅力」に迫る

角野栄子さん

童話作家/絵本作家

06 健康増進&病気予防!

血液力は健康の源

08 仕事を学ぼう! (読者参加企画)

野菜農家

[共済組合からのお知らせ]

10 ホテルフロラシオン青山の廃止

11 人間ドックのご案内

12 特定健康診査・特定保健指導のご案内

13 健康セミナーのご案内

14 限度額適用認定証のご案内

15 医療費の自己負担限度額の見直し

16 年金制度を知ろう

17 年金請求手続説明会のお知らせ

20 繰上償還を希望される方へ

21 被扶養者の要件確認

22 公費医療助成の届出

23 掛金率の改定
第三者加害行為

25 かがやきメイト通信

26 森林セラピーのご案内

[東京都教育委員会からのお知らせ]

18 ライフプラン講習会のご案内

24 メンタルヘルス対策事業のご案内

28 「汚職等防止強化・服務事故防止」月間

29 ホテルフロラシオン青山 営業のご案内

30 クイズで知る 文豪が描いた東京